

Newsletter

THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

93

2024.9.2



始めるをたしかめる
特定非営利活動法人
日本顎咬合学会
THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

第
23回

咬合フォーラム

2024.9.29 (Sun)
9:50 ~ 16:30 (受付 9:30)咬合治療の原点回帰 3
咬頭嵌合位を考えよう

プログラム

9:50 ~ 10:00	開会式 (10 分)
10:00 ~ 10:30	座長 インTRODakShION (30 分) 座長：渡辺 隆史 (小滝歯科医院)
10:30 ~ 11:50	骨格歯列から読み解く 診断の本質 (80 分) 演者：酒井 志郎 (さかい歯科)
11:50 ~ 11:55	小休憩 (5 分)
11:55 ~ 13:15	咬頭嵌合位をどう捉えるか — 機能的な診かた考え方 (80 分) 演者：山口 泰彦 (北海道大学名誉教授 / 歯学研究院招聘教員)
13:15 ~ 14:15	昼休憩 (60 分)
14:15 ~ 15:35	長期経過より考える咬合再構成 (咬合再構成 40 年間の推移と現在) (80 分) 演者：寺西 邦彦 (寺西歯科医院)
15:35 ~ 15:45	休憩 (10 分)
15:45 ~ 16:30	ディスカッション (45 分)

座 長



渡辺 隆史

WATANABE Takashi

小滝歯科医院

抄 録

骨格歯列から読み解く 診断の本質



酒井 志郎

SAKAI Shiro

さかい歯科

1992 年 3 月 朝日大学歯学部 卒業
 1992 年 4 月 川嶋歯科 矯正歯科 勤務
 1998 年 10 月 医療法人翔志会 さかい歯科 開業

咬合再構成が必要な症例の顎位は、中心咬合位 (CO) と咬頭嵌合位 (ICP) を一致させる必要がある。再現性のある顎位を求めることは、顎関節の生理的な安定とともに、技工操作を簡便にし、歯、支持組織、補綴装置が壊れにくい静的 動的咬合の付与に役立つ。しかしながら、顎位を変更することは、既存の咬合を崩す事であり、偏位量が大きければ全顎の補綴治療及び矯正治療が必要になることも理解しなければならない。加えて、日常の臨床では、CO ICP が一致していない咬合状態であっても何ら問題なく生理的に適応した症例も散見される。つまり、安易な顎位の是正は、生理的に安定した咬合を不安定にする可能性があり、どのような症例に顎位を是正すべきか、反対に是正すべきでないかを判断するには、総合的に口腔内の状態を評価できる診断力が必要であることを意味している。すなわち、最も重要で優先すべきことは、現状に至った原因を探ることであり、骨格、歯列、支持組織、歯の順序で、どの項目に問題があるかを把握し、原因を解決するためにはどのような処置が必要であるかを考えた治療計画を立案することである。顎位の是正は、単なる治療の手段に過ぎない。原因を把握しないまま、単に顎位のズレがあるからという理由で顎位を是正することは、問題をより複雑にしてしまう可能性があることを十分に理解すべきである。

本講演では、骨格及び歯列に問題のある症例に対する 診断、治療ゴールの設定、治療計画の立案の流れをどのように実践しているかを供覧し、皆さまのご意見を賜りたいと思う。

咬頭嵌合位をどう捉えるか ― 機能的な診かた考え方



山口 泰彦
YAMAGUCHI Taihiko
北海道大学名誉教授 /
歯学研究院招聘教員

1987年 4月 北海道大学歯学部歯科補綴学第二講座 助手
1989年 10月 北海道大学歯学部附属病院顎関節治療部門
講師
2001年 7月 北海道大学歯学部附属病院(現北海道大学病
院)顎関節治療部門 助教授(准教授)
2007年 9月 モントリオール大学 客員教授
2014年 6月 北海道大学大学院歯学研究科(現歯学研究院)
口腔機能学講座冠橋義歯補綴学教室 教授
2024年 4月 北海道大学名誉教授 / 歯学研究院招聘教員

咬合の確立のために咬合診査や咬合採得をする際、我々は下顎という動きやすい剛体のある静止状態で保持する必要がある。一般的に、最も静止状態を再現しやすい下顎位は咬頭嵌合位であろう。

しかし、「位置を止めておきやすい顎位」と「生理的で為害性がない顎位」は同義ではない。咬合接触時の下顎位は、上下の歯の形態的要素だけではなく、顎関節の形態、咀嚼筋群、そして神経系を含めた機能的咬合系の諸要素の関与により統合的に決定される。そのため、咬頭嵌合位の再現性が優れていたとしても、それは顎関節、咀嚼筋群、神経系に何らかの異常な負荷をかける位置、すなわち、機能的には誤った位置での再現性ということもあり得る。一方で、顎関節の形態、咀嚼筋群、神経系の異常が顎位の変化を生じ、二次的に咬頭嵌合位の異常を引き起こすパターンも少なくない。また、せっかく適切な顎位で咬頭嵌合位を確立しても、ブラキシズムなどにより歯や歯周組織がダメージを受け、適切な咬頭嵌合位の維持が妨げられる場合もある。

講演では、咬合位決定の指標として最も使いやすい咬頭嵌合位が生理的かどうかの見極め方や、顎関節の形態、咀嚼筋群、神経系との調和のとれた咬頭嵌合位の設定法、さらには、適切な咬頭嵌合位を維持するためのブラキシズムの評価法や対応法、難治性の咬合異常感など咬頭嵌合位への顎位の収束を図るのが難しい場合の対処法などを、機能的な観点からお話する。

長期経過より考える咬合再構成（咬合再構成 40 年間の推移と現在）



寺西 邦彦
TERANISHI Kunihiko
寺西歯科医院

1979年 3月 日本大学歯学部 卒業
1980年～1987年 阿部晴彦先生に師事、東京歯科研究会
にて阿部晴彦総義歯セミナーのインストラク
ター（1981年～1987年）
1982年 4月 南カリフォルニア大学歯学部 C.E. Program
(Special curriculum in Prosthodontics &
Periodontics)に留学。Dr. Bernard Levin, Dr.
Max B. Sosin, Dr. Raymond L. Kim らに師事
1983年 6月 東京都港区赤坂に開業、現在に至る。

歯科臨床に携わるようになり 45 年、歯科医院を開業して 41 年が経つ。その約 40 年間、主に欠損補綴を含む咬合再構成にあたってきた。当初はフィクスド・ブリッジ、リムーバブル・パーシャル・デンチャー、歯周補綴、のオプションを活用してきたが、1988 年のオッセオインテグレートッド・インプラントの導入により、それ以降は主にオッセオインテグレートッド・インプラントを活用するようになり現在に至っている。確かにオッセオインテグレートッド・インプラントは咬合再構成治療を大きく変えるオプションとなったと言っても過言ではないと考える。しかしながら、長期治療経過例を見る限りすべてが万能とは言えないのも事実である。1982 年に故レイモンド・キム先生よりご教授いただいた、治療咬合の臨床的指標である、①アンテリア・ガイダンスの確立、②パーティカル・ストップの確立、③顎関節周囲組織の安定、④神経筋機構の調和があるが、これらの確立は咬合再構成治療にあたって重要な要素であり、特に欠損症例においては②パーティカル・ストップの確立が特に重要と考える。そして、その確立にあたっては、症例によっては各種欠損補綴オプションを組み合わせることが重要であろう。

そこで今回は「長期経過より考える咬合再構成（咬合再構成 40 年間の推移と現在）」というテーマで咬合再構成に対する考え方の変遷と現在を多数の実症例を供覧し、それらの術後経過に考察を加え解説を行いたい。本講演に利益相反はない。

第 23 回咬合フォーラム参加登録について

事前参加登録締切：2024 年 9 月 16 日（月）

WEB サイトよりお申し込みください。メール、電話でのお申し込みは受付していません。

URL：https://ago.ac/events-archive/kougou-forum2024/

■ ご決済方法：クレジット決済・コンビニ決済

■ 受付期間：2024 年 9 月 16 日（月）

※お支払期日は、登録期日と同日です。コンビニ決済をご希望の方、お早めにご登録ください。

※期日までに納入されない場合は申し込みが取り消しとなりますのでご了承ください。

■ 当日参加登録

参加費お支払い方法：現金精算のみ



QR コード

認定単位取得

指導・認定資格取得者が対象 **10 単位**

当日は
会員カードを忘れずに
お持ち下さい!!

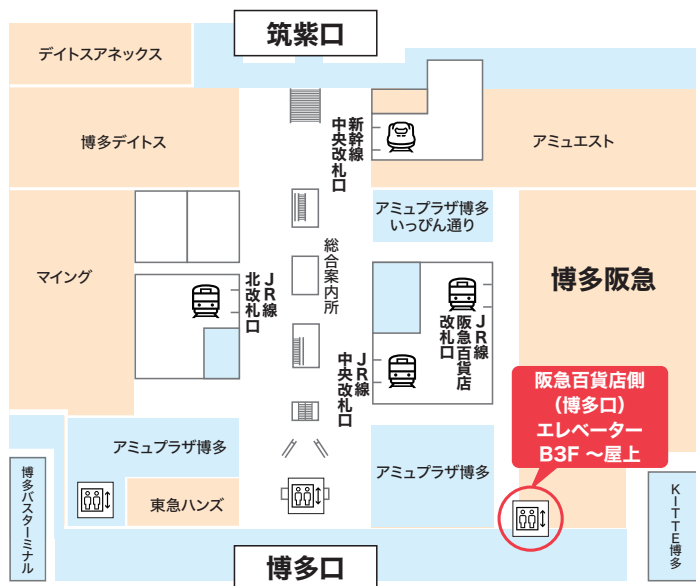


参加費（全て税込）

会 員	歯科医師	¥5,500	非会 員	歯科医師	¥11,000
	歯科技工士	¥1,100		歯科技工士	¥1,100
	歯科衛生士			歯科衛生士	
	歯科助手			歯科助手	
	準会 員	無料		臨床研修医・学生	¥1,100

※ご入金後はキャンセル・ご返金はできませんのでご注意ください。

アクセス



JR 九州ホール

〒812-0012

福岡市博多区博多駅中央街 1 番 1 号 9F

TEL. 092-292-9258

9:00 ~ 17:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

〈博多口〉

阪急百貨店側エレベーター [B3F ~ 屋上]

中央エレベーター [B1F ~ 10F]

● 10:00 以前のご利用の場合は

〈博多口〉阪急百貨店側エレベーターをご利用ください

※早朝ご利用の場合は別途ご案内いたします

● 新幹線でお越しの方……新幹線中央改札口より約 5 分

JR 在来線でお越しの方……JR 線改札口より約 3 分

地下鉄でお越しの方……博多改札口より約 3 分

● 10:00 以降はアミュプラザ博多館内すべてのエレベーター・エスカレーターがご利用いただけます

2024 年度 支部学術大会

こんにちは。支部委員長を拝命しております春藤憲男です。

いよいよ支部学術大会です。第42回学術大会は、プログラムも斬新で様々な工夫がなされ、参加者数は4,000人を超え、どの会場も大変な盛り上がりを見せました。実開催の良さを改めて感じることができ、大成功。この勢いに乗り、支部学術大会も多くの参加者が集まり、活気にあふれたものになることを心より望んでおります。

さて、わが日本顎咬合学会は、臨床家による臨床家のための学会、カリエスからエンド、ペリオ、1歯の充填からフルマウス治療まで歯学を総合的に学べるトータルな視点の『臨床重視』の学会です。

「患者の幸せの向こうに、我々の幸せがある」歯科医には、やはり臨床力が問われています。

臨床ができて、患者を喜ばせることができ、**“なんぼ”**なんです。

本気で取り組んでおられる多くの先人の智慧や極意を吸収し、日々の臨床をさらに発展、充実させるきっかけになれば幸いです。

臨床研修医、学生（歯科衛生士学校、歯科技工士学校含む）、大学院生は参加費が無料です。ぜひ友達を誘って参加してください。



支部委員長
春藤 憲男

2024 年度 各支部学術大会参加登録について

事前参加登録

WEB サイトの各支部ページよりお申し込み下さい。
メール、電話でのお申し込みは受け付けておりません。

<https://ago.ac/events/branch-academic-conference/>



当日は会員カードを忘れずにお持ち下さい!!

※日本歯科医師会にご所属の先生は、生涯研修登録 IC カードをお持ち下さい。

<認定単位> 指導・認定資格取得者が対象

支部学術大会出席…10単位 ※当日参加でも10単位付与されます。

事前参加登録に関する
お問い合わせ

日本顎咬合学会事務局 nichigaku@ago.ac
TEL 03-6683-2069 FAX 03-6691-0261 (平日 9:30 ~ 17:30)

2024 年度 支部学術大開催予定

北海道支部学術大会

開催日：2024/10/20（日）
 会 場：北海道歯科医師会館（札幌）
 テーマ：咬めるを実現する！

2階 大講堂	特別講演	阿部 晴彦 菅谷 勉
	会員発表	西谷 恭平（Dr.）、葛西 恵理（DH）、山崎 裕子（DH）、 安永 賢史（Dr.）、野村 昌史（Dr.）、山野 賢人（DT）、 長嶋 周一（DT）

東北支部学術大会

開催日：2024/11/24（日）
 会 場：ユートリー（青森・八戸）
 テーマ：デジタル技術を活用した
 包括的歯科治療を目指して

ホールA	依頼講演	小林 明子【歯科衛生士向け】
ホール B	依頼講演	馬場 一美 梅原 一浩【歯科医師・歯科技工士向け】
	会員発表	西山 晃司（Dr.）、平栗 扶美（DT）、安達 隆帆（Dr.） 松井 裕之（Dr.）、及川 沙奈恵（DH）・千葉 静香（DH） 佐藤 奨（Dr.）・笹村 ひかり（Dr.）・大森 梢（DT） 鈴木 克典（Dr.）

関東甲信越支部学術大会

開催日：2024/10/27（日）
 会 場：コンgresスクエア日本橋
 テーマ：次世代リーダーが語る
 これからの歯科臨床

ホール C	依頼講演	林 美穂・藤本 和泉・下釜 祐子 鈴木 泰二【ランチョンセミナー】 亀田 行雄、飯田 雄太
		松本 圭史、遠山 敏成
ホール D	依頼講演	小森 真樹【ランチョンセミナー】 伊藤 直人、安藤 壮吾、長谷川 雄一
ルーム A1	依頼講演	川名部 大 小川 雄大
ルーム A2	依頼講演	井上 敬介
	会員発表	熊谷 舞（DH）、服部 悠太郎（Dr.）、望月 力（Dr.） 八代 一貴（Dr.）、大谷 陸（Dr.）、諸隈 正和（Dr.） 大藤 竜樹（Dr.）

中部支部学術大会

開催日：2024/11/17（日）
 会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前
 テーマ：実践！ペリオと咬合

ホール3G	依頼講演	杉田 龍士郎【補綴治療セッション】
ホール3H	会員発表	阿部 公成（Dr.）、大杉 和輝（Dr.）、紀藤 一将（Dr.） 山岸 雄太（Dr.）
	依頼講演	斎田 寛之【歯周治療セッション】

近畿・中国・四国支部学術大会

開催日：2024/11/10（日）
 会 場：オービックホール（大阪）
 テーマ：超高齢社会と歯科医療
 「Well 咬む Happy」

ホール A+B	会員発表	梶 和成（Dr.）、有沢 旬平（DT）、吉原 光（Dr.） 山本 修平（Dr.）、辰巳 大貴（Dr.）、奥田 雅代（Dr.）
	依頼講演	林 揚春・新井 達哉
ホール C	依頼講演	沼田 光生【歯科衛生士向け】

九州・沖縄支部学術大会

開催日：2024/12/8（日）
 会 場：福岡歯科医師会館（博多）
 テーマ：歯科医療における三位一体

大ホール	依頼講演	倉富 覚【エンド】、樋口 琢善【ペリオ】 中島 稔博【矯正】、田中 憲一【補綴】
	会員発表	竹中 崇（Dr.）、鎌田 政彦（Dr.）、深井 康弘（Dr.） 毛利 収孝（Dr.）、田中 礼（Dr.）
中ホール （歯科技工士向け）	依頼講演	中島 圭治・川内 大輔、園田 晋平・杉浦 公治
	会員発表	菅野 美咲（DT）、古賀 智也（DT）
	企業タイアップ セミナー3社	川端 利明、磯合 聡、廣末 将士
視聴覚室 （歯科衛生士向け）	依頼講演	栄永 梨奈、藤本 和泉 須呂 剛士
	会員発表	印口 亜維璃（DH）、川崎 未来（DH）

最新情報はWEBサイトにてご確認ください。

2024 年度 咬み合わせベーシックセミナー

開催・参加登録受付のお知らせ

対 象 者

認定医および認定医を目指す一般会員歯科医師

セミナー概要

【ビデオ講義】（ビデオ講義のみの受講はできません）

【実 習 内 容】

- ①咬合採得 ②フェイスボウ ③上顎模型マウント
④咬合採得記録トリミング ⑤下顎模型マウント ⑥咬合診査

認 定 単 位

10 単位、受講証明書の発行

定 員

各地 10 名

受 講 料

33,000 円（税込み）

時 間

10:00～16:50

2024 年度「咬み合わせベーシックセミナー」スケジュール

支部 / 開催地	開催日	申込期間
北海道 札幌	2025 年 3 月 9 日（日）	(2024 年) 12 月 20 日 ～ (2025 年) 2 月 17 日
東北 仙台	2025 年 1 月 19 日（日）	(2024 年) 11 月 1 日 ～ 12 月 25 日
関東・甲信越 東京	2025 年 2 月 11 日（火・祝）	(2024 年) 12 月 1 日 ～ (2025 年) 1 月 25 日
中部 名古屋	2024 年 12 月 15 日（日）	(2024 年) 10 月 1 日 ～ 11 月 29 日
近畿・四国・中国 大阪	2025 年 3 月 2 日（日）	(2024 年) 12 月 20 日 ～ (2025 年) 2 月 17 日
九州・沖縄 福岡	2025 年 2 月 16 日（日）	(2024 年) 12 月 5 日 ～ (2025 年) 1 月 31 日

※会場：（株）ヨシダ各支社

- お申込み完了後、「タイムスケジュール（簡略版）」および「模型作成手順書」をお送りいたします。
- ご自分の上下顎歯列模型を、手順書に則って作成し、セミナー当日、必ずご持参ください。
（模型をお忘れになりますと、実習にはご参加いただけず、単位付与・受講証明書発行もありません）
- 参加登録後のキャンセルはお受けいたしかねます。また、ご入金いただきました受講料の返金もいたしかねます。
予めご了承ください。
- ご自身所属の支部会場で日程のご都合がつかない方は、他の会場でも受講いただけます。

参加登録方法



事前参加登録のみ。

左記のQRコード、または、ホームページ「咬み合わせベーシックセミナーの開催・参加登録受付のお知らせ」よりお申込ください。

Informations

第 43 回 日本顎咬合学会学術大会・総会

The Academy of Clinical Dentistry 43rd Academy Meeting

踏襲から発展

大会長：貞光 謙一郎

会 期：2025 年 6 月 7 日（土）・8 日（日）

会 場：東京国際フォーラム

メールマガジン 会員募集中

メールマガジンでは、「日本顎咬合学会学術大会・総会」、「咬合フォーラム」、「支部学術大会」や「指導医研修会」、「認定研修会」など、最新情報を配信しております。
ぜひメールマガジンにご登録ください！

メルマガ登録方法

会員ページにログイン後、詳細情報確認よりご登録情報が確認できます。メールマガジン配信「可」となっているかご確認ください。未設定の場合は、「会員情報を変更する」よりご変更ください。

会員ログイン URL：https://ago-sys.net/PMMS_AGO/U01/U010101



会員ログイン
QR コード

WEB 会員システムに関する大切なお知らせ

2022 年より新しい会員システムを導入しました。今後は、住所・連絡先などの登録情報の確認・修正、認定資格・単位取得状況確認だけでなく、**学術大会等の研修会の申込を web 上のマイページにて行っていただけます。**大会の参加登録にはマイページへのログインが必要となります。必ず一度ログインし、情報の更新にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



QR コードから会員ログイン
ページにアクセスが可能です。



表紙絵 小林 真理江
Kobayashi Marie

小林真理江ホームページ
<https://kobayashimarie.com/>



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 News Letter 93

発行日：2024 年 9 月 2 日

発行者：貞光謙一郎

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-8-2 山京半蔵門パレス 201

TEL：03-6683-2069 FAX：03-6691-0261 E-mail：nichigaku@ago.ac